

五月(皐月)

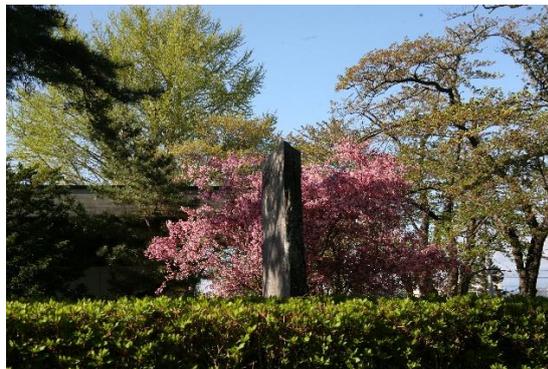
高野長英記念館の風景

新緑 薫風

日高火防祭 水沢公園桜まつりが終わり 公園内は犬の散歩やウォーキングの方々の姿へと もとの公園の風景に戻りました サクラの花びらが空高く舞い上がり 時折風のさわやかさを感じます 花見の賑わいが過ぎ 心なしか寂しさを感じます

そんな気持ちも束の間 木々の息吹を感じさせる青葉 燃えるようなツツジの可憐な花と サクラとはまた異なった公園の風情を感じ始めています

【撮影：4月30日】



ヒガン系サクラ群

公園内には、ベニヒガン、エドヒガン、ベニシダレ、シロシダレなどヒガン系サクラ群も生息しています。桜まつりの食堂や露店は閉店となりましたが、水沢公園に最も早く店を開いたのは明治30年(1897年)、水沢伊達家家臣の小幡冬治郎といわれています。贈正四位高野長英顕彰碑建立の4年前のことです。

【参考図書：「歴史と観光 みずさわ浪漫」1999年 (社)水沢観光協会】